

議案第 24 号 平成 31 年度八千代市一般会計予算に対する組替え動議

上記の動議を別紙のとおり会議規則第 16 条の規定により提出します。

平成 31 年 3 月 18 日

八千代市議会議長 林 隆 文 様

提出者	八千代市議会議員	堀 口 明 子
賛成者	八千代市議会議員	植 田 進
	同	伊 原 忠
	同	三 田 登
	同	飯 川 英 樹

提案理由

1 組替えを求める理由

昨年末の市議会議員選挙では、市民から市政についての声が多数寄せられた。多くは「市政の無駄遣いをなくして、子育て支援や高齢者などへの社会保障の充実」を求めるものである。具体的には、「この八千代市で安心して子育てし、そして暮らしていけるように、年を重ねても暮らしていけるようにしてほしい」というものである。その願いを実現できるように、子どもの教育環境、生涯学習につながる図書館整備及び福祉の充実となる組替えを求める。

2 組替えの基本方針

- (1) 喫緊の課題であるエアコンの整備では、子どもたちの健康を考え、国の支援を待たずに取り掛かれるようリース方式に切り替える。
- (2) 教育費の負担軽減では給食費の段階的な無償化を求める。まずは、第2子半額、第3子以降無償とする。
- (3) 生涯学習につながる地域図書館の充実と学校図書館の充実。
- (4) 高校卒業まで医療費の無料化を進める。
- (5) 高齢者福祉の充実として、配食サービス補助額を戻す。

3 組替えの内容

歳入では、財政調整基金を更に4億9,443万8千円取り崩す。

歳出では、建て替えありきの市庁舎とPFI方式で進めようとしている学校給食センター東八千代調理場の建設事業を取りやめる。今年の夏までにエアコンの設置を行うために、国からの補助がなくなる分を補填するための3億4,000万円を追加する。給食費では、段階的な無償化を進める。生涯学習の充実と中央図書館へ行けない方々へのサービス向上のために、地域図書館の図書購入費の増額と学校図書館の標準冊数を早急に満たすための図書購入費の増額。また、子ども医療費は他市でも始まってきている高校卒業までに拡充し、高齢者の見守りである配食サービスの補助額を300円に戻すものである。

歳入

(単位：千円)

費目	金額	備考
財政調整基金繰入金	494,438	
計	494,438	

歳出

(単位：千円)

費目	金額	備考
市庁舎建設事業	▲109,336	
空調整備費	340,000	リース方式で対応するため
給食費補助	146,161	兄弟がいる場合の補助※1
地域図書館・図書購入費	2,577	地域図書館3館の図書購入費を300万円にする
学校図書館・図書購入費	18,240	八千代市に交付される図書購入費の不足分※2
子ども医療費	110,000	高校卒業まで拡大
配食サービス補助	12,456	100円を200円にし、利用者増を見込んだ※3
給食センター調理場建設事業	▲25,660	
計	494,438	

※1 学校給食費を第2子半額に必要額は1億1,899万1千円。

第3子無料に必要額は2,717万円

※2 小学校と中学校の交付額は3億3,420万円。予算が1億5,180万円付いている。

※3 障害者と高齢者の配食サービスの補助額は834万4千円。100円上乘せし、利用者増を25%と見込む。